

## 案件概要書

2024年6月25日

### 1. 基本情報

- (1) 国名：セネガル共和国（以下、「セネガル」という。）
- (2) プロジェクトサイト／対象地域名：ダカール州・ティエス州・ルーガ州・サンルイ州にまたがるニヤイ地区（人口：約200万人）
- (3) 案件名：ノト市場農産物流通改善計画  
（（仏）Le projet pour Amélioration de la Distribution des Produits Horticoles au Marché de Notto）  
（（英）The Project for the Improvement of Horticultural Products Distribution at Notto Market）
- (4) 計画の要約：  
本計画は、セネガル最大規模の園芸作物市場であるノト市場の移転及び拡張を行うことにより、園芸作物の流通環境の改善による市場価値の適正化及び流通量の増進を図り、もって同国の園芸作物生産の促進を通じた、安定的食料生産・供給能力の強化並びに同国及び周辺国における食料安全保障の強化に寄与することを目的とする。

### 2. 計画の背景と必要性

- (1) 本計画を実施する外交的意義  
セネガルは、治安や政情が不安定な国がある西アフリカにおける、政治的に安定した主要国として、アフリカ連合（AU）及び西アフリカ諸国経済共同体（ECOWAS）に積極的に関与し、域内の安定と発展のために重要な役割を果たしており、民主主義、法の支配等の基本的価値観及び原則を我が国と共有する、我が国にとって戦略的に重要なパートナーである。さらに、同国は、西アフリカ諸国へのエントリーポイントの一つとして、流通を始めとする経済社会活動の地域拠点となっており、同国に進出する日本企業（26社、2022年10月時点）も、ダカールの立地と治安の安定性を活かし、西アフリカ地域全体を視野に入れた活動を行っている。したがって、我が国が同国の経済発展と社会の安定に貢献することは、二国間関係の強化に加え、周辺諸国も含めた域内の発展を促進し、更には日本企業を含めた民間企業の進出促進にも資することから、意義が大きい。  
ノト市場は、同国国内最大規模且つニヤイ地区最大の青果卸売市場として集荷・流通拠点となっているのみならず、園芸作物をセネガル国内のみならず、ガンビア、マリ、モーリタニア等の近隣諸国にも供給する拠点として、サヘル地域の食料安全保障上重要な位置づけにあることから、本計画により市場の拡張を行うことは、セネガルのみならず、周辺諸国の食料安全保障の強化に資する。

2022年12月の日セネガル共同声明では、日本によるセネガルの食料安全保障の強化のための日本の一貫した支援が高く評価されているほか、世界規模での食料供給不足に両国がともに取り組むことを確認しており、本計画は、この方針に合致し、日・セネガル関係の更なる強化に資するものである。

本計画は、SDGs ゴール 2（飢餓をゼロに）に貢献するものであり、TICAD 8 で掲げた日本の取組（食料危機対応・持続可能な農業生産支援）及び 2023 年 5 月の G7 広島サミットで表明した、食料安全保障危機の影響を受ける脆弱な国や地域に対する食料及び栄養関連分野における支援継続を実現するものであり、実施の意義は大きい。

## (2) 当該国における農業セクターの開発の現状・課題及び本計画の位置付け

セネガルにおいて農業セクターは、GDP の約 15%（世銀、2022 年）、全就業人口の約 21%（世銀、2021 年）を占める重要な産業である。近年の人口増加や気候変動を受け、国家開発計画であるセネガル新興計画（2014-2035）には、食料安全保障強化に向けた農業振興及び流通促進の必要性が強調されている。中でも、園芸作物は生産量・輸出量ともに近年飛躍的に増加しており（生産量：64 万トン（2010 年）から 127 万トン（2021 年）、輸出量：5.6 万トン（2012 年）から 12 万トン（2021 年）（食料主権国家戦略（2024-2028））、農業振興の牽引役として期待されている。

一方、園芸作物は計画性に乏しい生産量増加による値崩れや、これに伴う農作物の廃棄、保存・加工技術の低さ、資金・市場へのアクセス等の課題に直面しており、これら課題に対処すべくセネガル政府は「持続的な食料主権のための農業プログラム（2021-2025）」を策定し、作目の多様化による競争力の強化や持続性の向上、倉庫建設等による貯蔵・保存インフラの整備等に取り組むとしている。JICA では、2017 年から、同国の園芸作物の約 6 割を生産するニャイ地区を対象に農家の所得向上を目指し、市場志向型農業普及手法である SHEP（Smallholder Horticulture Empowerment and Promotion）アプローチを通じて市場を意識した営農改善を推進し、上記課題への対応を技術的に支援している。SHEP アプローチは、日本の普及活動が実を結び、国際連合食糧農業機関（FAO）、国際農業開発基金（IFAD）、欧州連合（EU）等、同国にて園芸作物の技術支援や普及活動を行う国際機関の事業でも採用されており、また同国農村開発戦略計画にも SHEP アプローチを農業指導ツールとして活用する旨が明記されるなど、その有用性が認知され、様々な機関・事業を通じて広く展開されている。

ノト市場は国内最大規模且つニャイ地区最大の青果卸売市場として集荷・流通拠点となっているのみならず、国内産に加えモロッコ産等の園芸作物をセネガル国内及びガンビア、マリ、モーリタニア等の近隣諸国にも供給する拠点として、サヘル地域の食料安全保障上重要な位置づけにある。一方、現市場は取扱量の急速な伸びに対して、販売・貯蔵スペースの不足や市場動線の確保が適切になされておらず、流通環境の改善が喫緊の課題となっている。このため商業・消費・中小企業省は現市場の移転・拡張を計画しており、既に郊外に土地を確保している。

本計画は、市場を移転・拡張するとともに取引スペースの整備や管理施設・衛生

設備を整備することにより、多様な市場関係者（農家、仲買人、卸売業者、消費者等）の取引を効率化し、また園芸作物の品質劣化防止や収穫後ロスの削減を行うものである。これにより市場で取引される農産物の品質が維持され廃棄品が減少することによる価格の適正化及び流通量の向上が期待できる。

さらに、DX 技術を活用した市場情報（取引価格・量など）の見える化などによる市場運営の効率化や流通環境の改善も検討しており、実施中の SHEP の技術協力による市場データを活用した営農改善との相乗効果の発現を図る。本計画は、園芸作物の流通環境の改善及び流通量の増進に貢献し、もって園芸作物生産者の生産促進並びにセネガル及び周辺国における食料安全保障の強化に貢献する。

### 3. 計画概要

\* 協力準備調査の結果変更されることがあります。

#### (1) 計画概要

##### ① 計画内容

###### ア) 施設、機材等の内容

【施設】市場スペース（基礎と屋根）3,000 m<sup>2</sup>、貯蔵庫

【機材】DX 機材（統計・運営事務機器）

###### イ) コンサルティング・サービス／ソフトコンポーネントの内容

詳細設計、入札補助、施工監理、DX 技術の運用維持管理、市場の運営維持管理の指導。

##### ② 期待される開発効果

ノト市場の販売面積の増加（1,500m<sup>2</sup>（基準値）→ 3,000m<sup>2</sup>（目標値））及び販売台や床上売り場で販売できる仲買人の数が増加（425 人（基準値）→ 850 人（目標値））により、市場の取引価格の適正化及び流通量増進への貢献が期待される。

##### ③ 計画実施機関／実施体制

商業・消費・中小企業省（Ministry of Commerce, consumption and SMEs）、市場規制庁（Market Regularization Agency）

##### ④ 他機関との連携・役割分担

生産者に向けた支援は JICA の技術協力及び他機関の事業（栽培技術指導：フランス開発庁（AFD）、FAO 等、マーケティング能力強化支援：AFD、アフリカ開発銀行、IFAD 等）にて実施し、流通過程におけるインフラ支援を本計画にて実施することにより、園芸セクターのバリューチェーンを包括的に支援する。

##### ⑤ 運営／維持管理体制

協力準備調査にて確認。

#### (2) その他特記事項

- 環境社会配慮カテゴリ分類：B
- ジェンダー分類：GI（ジェンダー主流化ニーズ調査・分析案件）

### 4. 過去の類似案件の教訓と本計画への適用

パプアニューギニア独立国向け「マダン市場改修計画」（評価年度 2018 年度）で

は、市場整備により農水産物の衛生環境及び利用環境が大幅に改善したことが報告されているが、事業完成後の市場の運営体制が未定であったため、供用開始の遅れ、事業効果の継続的な発現が一部損なわれた。本事業では計画段階から運営体制を確認し実効的な体制が敷かれるように留意する。

以 上

[別添資料] 地図「ノト市場農産物流通改善計画」

[別添資料] 写真「ノト市場農産物流通改善計画」

地図 セネガル「ノト市場農産物流通改善計画」



【セネガル】（出典：外務省HP）



【ニヤイ地区における園芸作物の流通イメージ】

（出典：Google MAP（地図データ©2023 Google）よりJICA作成）



【ノト市】出典：Google MAP（地図データ©2023 Google）よりJICA作成）

写真「ノト市場農産物流通改善計画」



ノト市場内で行きかう人々



ノト市場内で停車中の農産物を輸送するトラック